献血にご協力をお願いします
5月25日（木）移動採血車来町

献血にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。現在、全国で年間約547万人の方から献血へのご協力をいただき、その血液は輸血を中心とした医療を支えています。

人間の生命を維持するために欠くことのできない血液は、まだ人工的に造ることができません。さらに血液は生きた細胞で、長い期間にわたって保存することもできません。

輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくために、献血にご協力をお願いします。

5月25日（木）移動採血車運行日程

◎１号車

神崎製作所 10:00～11:15 → アルパインマニュファクチャリング 11:30～13:00 → 東レＡＣＥ福島工場 14:00～15:20 → こまち荘 15:40～16:30

◎２号車

東栄化成 10:00～11:20 → アドバネクス 11:30～13:20 → 日本クリーンシステム 14:20～15:20 → 小野新町駅前 15:40～16:30

【献血の際に欧州渡航歴を申告ください】

国内において変異型クロイツフェルトヤコブ病の発生が確認されたことを受け、平成17年2月末より、献血の際に欧州渡航歴に関する問診が強化されています。安全な血液を患者さんへお届けするため、問診にご理解いただき、献血の際に正しく申告されますようお願いします。

◆問い合わせ

健康福祉課　☎72－6934

住民健診票等は各世帯に郵送します

町民のみなさんの健康づくり推進のため、7月下旬から「小野町住民総合健診」を実施します。健診票などは、個人情報保護の観点から、昨年と同じく事前の受診希望調査は行わず、みなさんに健診票などを郵送します。

①昨年受診された方

7月中旬に各世帯に健診票や検査容器などを郵送します。

②新たに受診年齢になられた方

①と同様に郵送します。

③昨年受診されなかった方

本年度受診される場合は、お手数でも役場健康福祉課までご連絡願います。追って健診票などを郵送します。なお、行政区ごとの健診内容などの詳細については、7月号でお知らせします。

就任のごあいさつ

公立小野町地方綜合病院
院長　安田千尋

このたび公立小野町地方綜合病院院長に就任いたしました安田千尋です。私は、平成元年4月から当院に勤務させていただき、平成18年4月に院長職を拝命しました。

近年、人口減少、老齢化、医療費自己負担割合の増加、介護保険制度の創設など、我々を取り巻く環境は大きく変化してきております。とりわけ福島県全体的に、医師不足が顕著となり、当院も産婦人科の閉診を余儀なくされ、内科医も4名から3名、さらに2名へと減少しております。少ない人数で、皆様の期待や要望に応えるため、日々努力しておりますが、施設の老朽化の問題もあり、患者様には、大変ご不便をおかけしているところもございます。大変心苦しく思っております。

当院は地域住民の健康を守るため、地域住民に愛される病院となるように、尚一層の努力をしてまいりますので、皆様の暖かいご理解とご協力をいただければ幸いと存じます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。